

様式第1号（第4条関係）

（表面）

## 指定給水装置工事事業者指定申請書

たつの市長

様

年 月 日

申請者 氏名又は名称

住 所

代表者氏名

( t e l                      -                      -                      )

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定により、次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
氏 <small>ふりがな</small> 名	氏 <small>ふりがな</small> 名
事業の範囲	
機械機器の名称、性能及び数	別紙「機械器具調書」のとおり

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

(裏面)

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

様式第2号（第4条、第7条関係）

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

年 月 日

申 請 者

氏名又は名称

住 所

代表者氏名

たつの市長

様

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

別紙

# 機 械 器 具 調 書

年 月 日現在

種 別	名 称	形 式、性 能	数 量	備 考

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

様式第4号（第7条関係）

## 指定給水装置工事事業者指定事項変更届出書

たつの市長

様

年 月 日

届出者

水道法第25条の7の規定により、次のとおり変更の届出をします。

ふりがな 氏名又は名称			
住 所			
ふりがな 代表者の氏名			
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変 更 年 月 日

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

様式第5号（第7条関係）

## 指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書

たつの市長

様

年 月 日

届出者

水道法第25条の7の規定により、水道装置工事事業者の廃止・休止・再開の届出をします。

ふりがな 氏名又は名称	
住 所	
ふりがな 代表者の氏名	
(廃止・休止・再開) の 年 月 日	
(廃止・休止・再開) の 理 由	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

様式第6号（第12条関係）

## 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

たつの市長

様

年 月 日

届出者

水道法第25条の4の規定により、次のとおり給水装置工事主任技術者の選任・解任の届出をします。

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年 月 日

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

# 緊急連絡網 (参考)

たつの市長

様

年 月 日

氏名又は名称

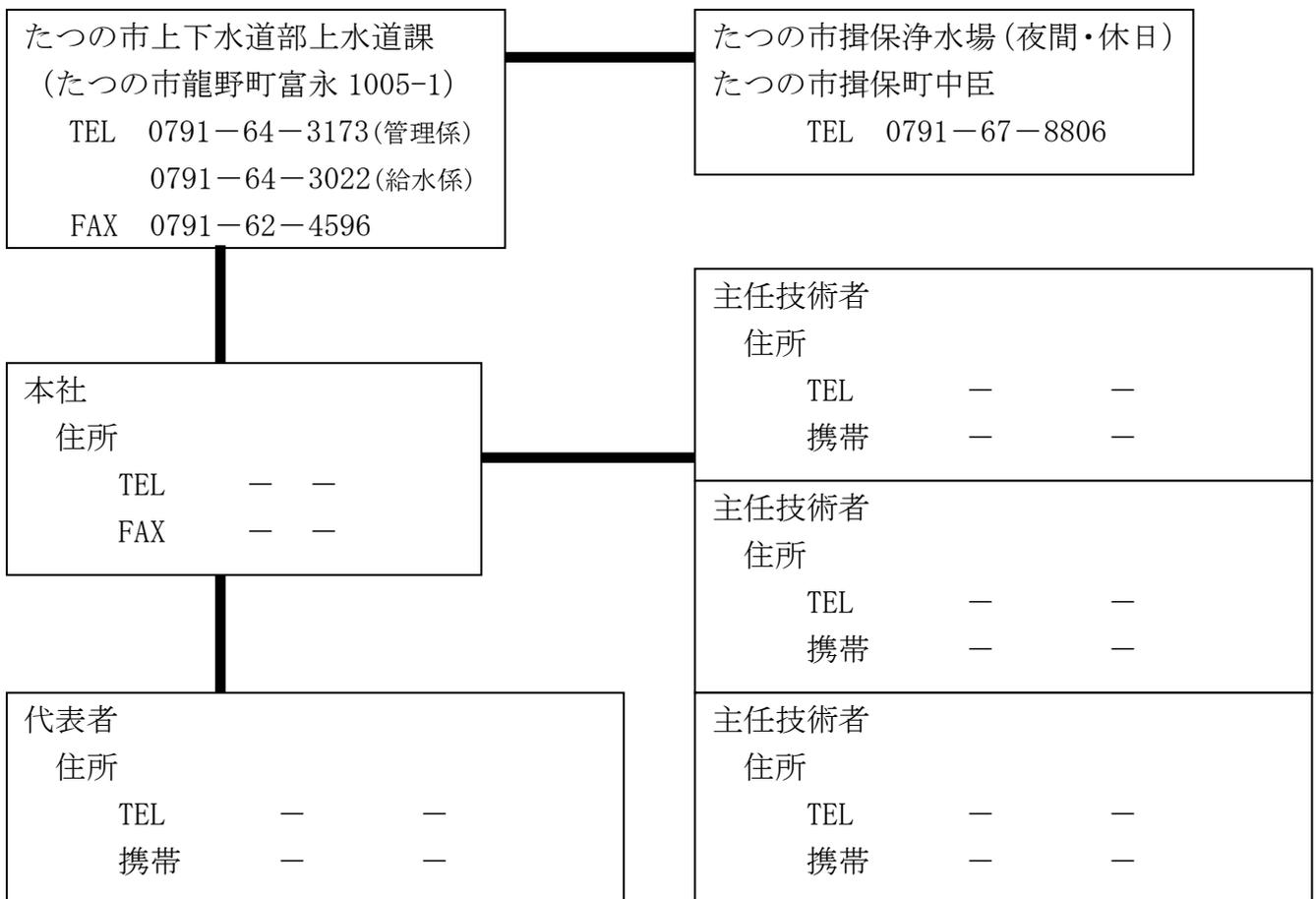
住 所

代表者氏名

TEL

FAX

下記のとおり緊急連絡体制を報告します。



添付資料

## 指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

たつの市長

様

年 月 日

氏名又は名称

住 所

代表者氏名

電話番号

1 提出先の水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： 可 不可 ）
年 月 日 ・ 未受講
（未受講の場合、その理由）※ 非公表

### 2 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください。）（公表： 可 不可 ）
休業日： 営業日： 修繕対応時間：
漏水等修繕対応の可否（公表： 可 不可 ） （該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。）
屋内給水装置の修繕 埋設部の修繕 その他（ ）
対応工事種別（新設・改造 等）：該当部に○をつけて下さい。（公表： 可 不可 ）
配水管からの分岐～水道メーター（ 新設 改造 ） 水道メーター ～宅内給水装置（ 新設 改造 ）
その他（公表： 可 不可 ）

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者にその旨を届け出るようお願いします。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
可 不可		

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況  
 水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去1年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接続、いずれの経験も有しているか(○×を記入)	資格等を有しているか(○×を記入)		工事年度
		保有している資格等※		
上記内容の公表の可否(公表には、ホームページ等への掲載を含みます。)				
可 不可				

※以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法(昭和44年法律第64号)第44条に規定する配管技能士
- ③ 職業能力開発促進法第24条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得に係る講習の課程修了者(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

## 新規申請時提出書類

1. 指定給水装置工事事業者指定申請書（様式第1号）
2. 誓約書（様式第2号）
3. 機械器具調書（別紙）
4. 定款及び登記簿謄本（法人）又は住民票の写し（個人）
5. 事務所の位置図（広域図・付近図）及び事務所、倉庫、機械器具類の写真
6. 緊急連絡網（別紙参考）
7. 指定更新時確認事項書（添付資料）
8. 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書（様式第6号）
9. 給水装置工事主任技術者免状の写し

## 更新申請時提出書類

1. 指定給水装置工事事業者指定申請書（様式第1号）
2. 誓約書（様式第2号）
3. 機械器具調書（別紙）
4. 定款及び登記簿謄本（法人）又は住民票の写し（個人）
5. 給水装置工事主任技術者免状又は技術者証の写し
6. 事務所の位置図（広域図・付近図）及び事務所、倉庫、機械器具類の写真
7. 緊急連絡網（別紙参考）
8. 指定更新時確認事項書（添付資料）
9. 指定証（新しい指定証になります）

### \*共通事項

- (1) 指定給水装置工事事業者証交付手数料 20,000円（交付時に徴収します）
- (2) 申請書提出から指定証交付まで、手続きに2週間程度要します。
- (3) 新規の場合は、給水工事申込書・給水工事しゅん工届・給水工事設計書、各20部（1セット）を1,000円で購入願います。